

5月10日(火)受渡分 各社提出データ

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量（※1）=a-b-c	9.0	8.4	0.0	6.0	43.5	0.1	34.1	11.9	1.1	8.9
売り入札総量 a	17.0	34.1	31.9	49.3	43.5	32.7	78.0	12.3	15.6	97.6
GB高値買い入札量 b	7.3	9.3	24.0	34.8	0.0	21.0	42.4	0.0	6.1	72.7
間接オークション等売り入札量（※2）c	0.7	16.4	7.9	8.5	0.0	11.6	1.6	0.4	8.4	16.0
②実質買い約定量（GB及び間接オ以外の買い）=a-b-c	4.4	21.8	17.0	17.2	31.2	0.7	29.4	1.3	2.0	0.0
買い約定量 a	12.6	48.7	48.9	52.9	31.2	24.0	116.9	18.0	18.0	84.7
GB買い約定量 b	7.3	13.3	24.0	34.8	0.0	21.0	76.4	1.8	6.1	81.0
間接オークション買い約定量 c	0.9	13.6	7.9	0.8	0.0	2.3	11.1	14.9	9.9	3.6
③供給力（設備容量から出力停止等を控除もの）	101.3	203.3	627.2	326.7	663.9	109.0	369.0	180.7	92.2	251.8
出力停止等	104.4	272.6	38.9	0.0	897.3	81.9	294.2	125.6	30.1	160.4
④自社小売需要等=a+b+c	66.4	197.9	541.8	294.0	612.7	86.1	310.2	133.5	71.7	220.5
需要見込み(自社小売分) a	59.2	172.7	443.1	274.3	0.0	73.4	263.6	118.1	62.2	189.1
需要見込み(他社卸分) b	5.4	24.4	90.4	19.7	612.7	12.7	46.6	9.7	8.6	26.2
需要（揚水動力等）c	1.9	0.8	8.4	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	0.9	5.1
⑤出力制約	25.9	6.3	82.6	24.0	7.6	22.8	22.1	34.7	21.4	20.5
⑥予備力	0.0	-9.3	2.8	2.7	0.0	0.0	2.6	1.2	0.6	1.9
⑦入札可能量（供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率） =③-④-⑤-⑥	9.0	8.4	0.0	5.9	43.5	0.1	34.1	11.4	-1.4	8.9
⑧入札可能量と売り入札量の差=⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5	-2.5	0.0
需要見込み（自社小売分 スポット時点） A	59.20	172.75	443.10	274.34	-(対象外)	73.40	263.55	118.06	62.17	189.10
需要見込み（自社小売分 前日17時時点） B	59.16	173.60	440.93	274.25	-(対象外)	74.84	263.55	117.32	62.17	189.25
需要見込み（自社小売分 GC時点） C	58.87	174.33	443.05	276.39	-(対象外)	74.62	263.55	117.19	61.07	187.65
需要実績（自社小売分 速報値） D	57.40	176.60	437.10	277.17	-(対象外)	75.19	258.38	118.63	59.93	182.37
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	3.1%	-2.2%	1.4%	-1.0%	-(対象外)	-2.4%	2.0%	-0.5%	3.7%	3.7%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	2.6%	-1.3%	1.4%	-0.3%	-(対象外)	-0.8%	2.0%	-1.2%	1.9%	2.9%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売り入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の毎日の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成

5月11日(水)受渡分 各社提出データ

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	13.4	0.0	0.0	10.6	42.0	0.0	35.4	10.3	2.7	17.1
売り入札総量 a	21.4	29.8	35.4	52.0	42.0	33.9	77.5	10.7	15.9	97.6
GB高値買い入札量 b	7.3	14.4	24.0	33.0	0.0	22.4	40.5	0.0	4.8	64.5
間接オークション等売り入札量(※2) c	0.7	15.4	11.4	8.5	0.0	11.6	1.6	0.5	8.4	16.0
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.1	37.2	16.9	23.7	22.8	0.6	26.0	1.6	0.6	0.0
買い約定量 a	8.3	64.1	52.3	61.8	22.8	25.2	113.0	17.4	15.3	85.0
GB買い約定量 b	7.3	14.4	24.0	37.3	0.0	22.4	75.9	0.8	4.8	81.4
間接オークション買い約定量 c	0.9	12.6	11.4	0.8	0.0	2.3	11.1	15.0	9.9	3.6
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	113.0	188.4	631.7	336.6	681.8	109.8	370.0	174.5	91.8	261.9
出力停止等	92.8	278.3	40.8	0.0	877.8	81.9	293.9	128.3	30.1	154.7
④自社小売需要等 = a+b+c	65.8	202.7	551.5	295.7	626.4	88.4	311.0	130.6	72.0	218.2
需要見込み(自社小売分) a	58.7	177.1	445.4	275.8	0.0	75.8	261.8	119.0	62.1	187.0
需要見込み(他社卸分) b	5.5	25.7	90.7	19.8	626.4	12.7	47.6	10.6	8.7	26.2
需要(揚水動力等) c	1.6	0.0	15.4	0.0	0.0	0.0	1.6	1.0	1.2	5.0
⑤出力制約	33.8	8.3	77.3	27.6	13.4	21.9	20.9	32.7	19.0	24.7
⑥予備力	0.0	-22.7	2.8	2.8	0.0	0.0	2.6	1.2	0.6	1.9
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	13.4	0.0	0.0	10.5	42.0	-0.5	35.4	9.9	0.2	17.1
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-0.5	0.0	-0.3	-2.5	0.0
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	58.70	177.06	445.37	275.85	-(対象外)	75.79	261.75	118.98	62.08	187.00
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	58.66	177.29	436.61	277.47	-(対象外)	75.79	261.75	119.73	62.07	187.25
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	58.74	177.44	443.26	278.04	-(対象外)	76.03	261.75	120.52	60.32	186.80
需要実績(自社小売分 速報値) D	57.59	176.52	441.61	277.94	-(対象外)	75.79	262.23	121.64	60.01	186.30
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	1.9%	0.3%	0.9%	-0.8%	-(対象外)	0.0%	-0.2%	-2.2%	3.4%	0.4%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	2.0%	0.5%	0.4%	0.0%	-(対象外)	0.3%	-0.2%	-0.9%	0.5%	0.3%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売り入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の毎日の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成

5月12日(木)受渡分 各社提出データ

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジー パートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量(※1) = a-b-c	5.5	0.0	0.0	10.1	52.3	0.0	20.5	0.1	2.0	6.4
売り入札総量 a	6.9	30.4	35.4	51.4	52.3	34.8	76.6	0.9	16.1	97.6
GB高値買い入札量 b	0.7	14.4	24.0	32.8	0.0	23.2	54.5	0.0	5.7	75.2
間接オークション等売り入札量(※2) c	0.7	16.0	11.4	8.5	0.0	11.5	1.6	0.8	8.4	16.0
②実質買い約定量(GB及び間接オ以外の買い) = a-b-c	0.0	30.2	20.8	17.0	20.5	4.6	23.8	8.8	2.3	0.0
買い約定量 a	1.7	57.8	56.2	53.2	20.5	30.2	109.9	24.2	17.9	82.9
GB買い約定量 b	0.7	14.4	24.0	35.4	0.0	23.2	75.0	0.1	5.7	79.3
間接オークション買い約定量 c	0.9	13.2	11.4	0.8	0.0	2.3	11.1	15.4	10.0	3.6
③供給力(設備容量から出力停止等を控除もの)	106.7	186.0	625.3	339.3	722.7	107.1	343.4	157.8	89.2	252.7
出力停止等	94.3	280.1	40.2	0.0	836.9	81.9	292.8	134.6	30.1	143.6
④自社小売需要等 = a+b+c	66.7	200.0	552.7	298.6	638.1	89.8	306.6	133.4	68.9	217.3
需要見込み(自社小売分) a	60.3	174.3	453.2	278.8	0.0	77.2	258.7	123.2	60.2	191.0
需要見込み(他社卸分) b	6.0	25.7	90.6	19.8	638.1	12.6	47.9	10.2	8.7	26.3
需要(揚水動力等) c	0.4	0.0	8.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
⑤出力制約	34.4	3.1	70.3	27.9	32.2	21.9	13.8	29.9	20.7	27.1
⑥予備力	0.0	-17.2	2.6	2.8	0.0	0.0	2.6	1.2	0.6	1.9
⑦入札可能量(供給力-自社小売需要等-出力制約-予備率) =③-④-⑤-⑥	5.5	0.0	-0.3	10.0	52.3	-4.6	20.5	-6.7	-1.0	6.5
⑧入札可能量と売り入札量の差 = ⑦-①	0.0	0.0	-0.3	0.0	0.0	-4.6	0.0	-6.7	-3.0	0.1
需要見込み(自社小売分 スポット時点) A	60.34	174.32	453.23	278.82	-(対象外)	77.16	258.65	123.21	60.19	191.00
需要見込み(自社小売分 前日17時時点) B	60.33	176.58	442.97	279.46	-(対象外)	76.86	258.65	123.23	60.19	190.60
需要見込み(自社小売分 GC時点) C	59.05	176.20	446.02	278.31	-(対象外)	76.86	258.65	123.89	60.37	190.25
需要実績(自社小売分 速報値) D	58.01	174.59	450.51	279.27	-(対象外)	75.81	266.92	124.83	61.71	190.63
乖離率(%) スポット時点見込み↔実績(速報値) =(A-D)/D	4.0%	-0.2%	0.6%	-0.2%	-(対象外)	1.8%	-3.1%	-1.3%	-2.5%	0.2%
乖離率(%) GC時点見込み↔実績(速報値) =(C-D)/D	1.8%	0.9%	-1.0%	-0.3%	-(対象外)	1.4%	-3.1%	-0.8%	-2.2%	-0.2%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの(グロス・ビディングの高値買い戻し分、間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等)を控除したもの

※2 間接オークション等売り入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の毎日の合計値より算出

(出典) 各社提出データより事務局作成